

1 『友達が帰ってくる前に友達のお母さんに耳舐めシコシコされる話』ASMR脚本

2

3 ◆登場人物

4 ■ママ

5 ・あなたの友達のママ。

6 ・いつでも笑顔で元気いっぱい！遊びに来たあなたのことを受け入れてくれる。

7 ・実はあなたのことを気に入っており、イタズラしたいと思っている。

8 ・旦那とは最近夜の付き合いがなく、欲求不満気味。

9

10		【友達が帰ってくる前に友達のお母さんに耳舐めシコシコされる話】
11		場所…友達の家・リビング
12		
13		▼友達の家のリビングでソファに座り、友達の帰りを待つあなた
14		▼あなたの横には友達のママさんがおり、スマホをいじっている。
15	⑦中	「ん〜」
16		「メッセージ、既読つかないわ…どこにいるのかしら？」
17		「ごめんねえ…あの子…連絡取れなくて…」
18	⑦中→⑥近	「もうすぐ帰ってくると思うんだけど…もう少しだけ、待っててね？」
19		「本当…あの子ったら、すぐに約束忘れちゃうんだから…」
20		「いつも大変でしょう？」
21		
22		▼あなた、何かしらの反応
23		▼間
24		
25		「ふふ…これからも仲良くしてあげてね？」
26		「でも、帰ってくるまで退屈よね？」
27		「こななおばさんとおしゃべりしてもつまらないでしょうっし…」
28		「ん〜」
29		「どうしたの？ そんな下むいて…」
30		
31		SE：衣擦れ音
32		
33		▼ママ、あなたが勃起していることに気づき
34		「あら〜」
35		「ふふっ…あらあら…」
36		
37		

38 ▼ママ、あなたの股間に触り

SE：衣擦れ音

41 ⑤近 「ここ…大きくなって困っちゃったんだ」

42 「んーん、恥ずかしいことじゃないわよ？」

43 男の子だったら誰だってそうなる時…あるし」

44 「もしかして…私でこうなっちゃったのかな？」

45 ⑤近↓④近 「ふふ…それじゃあ、私が責任取ってあげないとね…♡」

46 「あの子には内緒よ？ 約束ね？」

▼間

50 ④近↓③近 「ふふっ…それじゃあ…」

▼顔を近づけて、耳に息吹きかけ

51 「ふう〜…ふふっ…」

▼囁き

52 「あの子が帰ってくるまで、気持ちよーくなる遊び…しましょうか」

53 ③接 「大人じゃないとしちゃ駄目な遊びだけど…私がいるから大丈夫♡」

54 「だから…私に任せて…ね♡」

▼耳舐め開始

55 「ちゅっ…ちゅう…ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ…」

56 「ちゅう…ちゅっ…ちゅっ…ちゅっ、んちゅっ…ふう♡

57 ちゅう、ちゅぶ…ちゅぶあっ…♡」

58 「くすぐったい？ でも我慢よ？」

59 「こうすると…もっと気持ち良くなるんだから…♡」

▼耳舐め再開

66

「んふっ…ちゅっ、ちゅっ…ちゅぶ…ちゅう…ふう、ふう♡

67

ほら、逃げない逃げない…」

68

「我慢、我慢だよ…ちゅう…ちゅっ…ちゅう…んちゅっ…

69

ふう、ふう…ちゅう…」

70

「れるゝれるれるゝ…んふっ…れる、れる…れるおゝ…れるれるれるゝ♡」

71

「お耳舐められると…おちんちんも苦しくなっちゃうでしょう?」

72

「いいのよ…それは自然なことだからね…」

73

「ありのまま受け入れて…どンドン気持ち良くなってちょうだい?」

74

75

▼耳舐め再開

「んふっ、れる、れる…れるろおゝ…れる、れるう…んっ♡

76

れるちゅう…んちゅっ…」

77

「れるれる…れるお、れるれるれるちゅう…れりゆ、れりゆ…んふう♡」

78

「耳…私の舌の感触に集中してね?」

79

んちゅう、れるれる…れるお…れるる…れるれるお…」

80

「れる、れるう…んちゅっ、れちゅ…ふう♡ れお、れお…んんっ!」

81

「んぐう…んじゆりゆりゆ…れるうれりゆう♡

82

んじゆりゆ…れるれる…れるお…」

83

「れるれる…れるう…んふっ♡ 気持ちいい…気持ちいいねえ♡

84

れるれる…」

85

「れるれぶっ…れ、ろおおお♡ れろお、れる、れるろおおお♡」

86

「んふっ…ふう、ふう…」

87

③接↓③近

88

③接↓③近

89

90	▼あなたの顔を覗きながら
91	「ふふっ…とろけた顔して可愛い♡」
92	「気持ちよかったんだあ♡」
93	「でも、おちんちは苦しそうになっちゃったね?」
94	「触って欲しい?」
95	「ふふっ…そうだよね」
96	「でももう少し…もう少しだけ我慢だよ」
97	「そしたら…たくさん気持ち良くなれるから♡」
98	「んちゅっ、れるれる、れるおくれるれりゅっ…んふっ…
99	れる、れる、れるれる…れるじゅぶっ♡」
100	「んふっ…れる、れる、れるお…ふうふう…れるれるれるお
101	れりゅりゅりゅ♡」
102	「れりゅうっ♡ れるれゅ…♡ んりゅ、れる、れりゅっ…
103	れるれうれるれうれるろ…♡ れるう…ぶはあ♡」
104	「ふふ…もう限界かな? おちんちん、爆発しちゃいそう?」
105	▼ママ、立ち上がるとあなたの前に移動し
106	SE:歩く音
107	
108	
109	「それじゃあ…ヌギヌギしようね?」
110	▼ママ、あなたのズボンを脱がせる
111	SE:ズボンが脱げる音
112	
113	
114	▼ママ、興奮した様子で
115	「ふう…ふう…んふっ…こんなにピンと立っちゃってえ♡」
116	「かっ♡いいよ♡」
117	

SE：歩く音

▼ママ、反対側に移動しながらの吐息

「ふう…ふう…んふっ…」

▼ママ、ソファに座り

SE：衣擦れ音

▼耳元囁き

「それじゃあ次は…こっちのお耳を気持ち良くしながら…」

「おちんちんも気持ち良くしてあげるね？」

「でも、我慢はしないと駄目だから…」

「何か出そうになっても…頑張って耐えてね♡」

「ふふっ…いくよ？」

▼息吹きかけ

「ふう…ふう…んふっ…」

▼耳舐め✂️手コキ開始

SE：手コキ音✂️水音

「ちゅっ…ちゅう…ちゅっ、ちゅっ…ちゅりゅっ♡」

「ちゅうっ…ちゅぶっ…ちゅっ、ちゅっ、ちゅりゅりゅ…♡」

「ちゅぶっ…ちゅっ…ちゅう…んちゅっ、ふう…ふう…ちゅぶっ…

ちゅぶあっ…ちゅっ♡」

「ふふっ♡ しこしこされながら耳をチュッチュサされると…

気持ちいいでしょっ？」

118

119

120

121 ⑥中→⑨近

122

123

124

125

126

127 ⑨近

128

129

130

131

132

133

134 ⑨接

135

136

137

138

139

140

141

142

143 ⑨近

144

145

146

▼囁き

「んふ？ 何も考えられなくなっちゃうかしら？」

「でも良いんだよ〜それで。気持ちよさに身を任せてくれれば、
いいんだから♡」

150

▼耳舐め再開

「んんっ、ちゅ、ちゅう…ちゆりゆりゆ…れるれろ、れろちゅう…
んちゅっ…ちゆりゆ…」

「ちゅっ、ちゅっ、ちゅぶっ、はぶうっ、んちゅっ、んちゅう…

れるれろ…れりゆちゅう♡」

「れるゝれる…んふっ…れるゝ、れるれろおく、れるれりゆれるゝ♡」

155

▼気持ちよさそうに

「おちんちんゆっくり触られるの切ないねえ♡」

「でもね…出したら終わりだから…もうちょっとだけ…優しく触らせてね？」

「そしたらすっごく気持ち良くなるから♡」

162

▼耳舐め再開

「れろろおくれる、れるっ…れるりゆ、れろ…れるれろれろ…ちゅっ…」

「れるれむれるれろ…れるれりゆ、れるるゝ♡

れるちゅむ、れるむちゅ、れりゆれりゆれるれりゆ…」

「れる、れむちゆるりゆ…んちゅっ、むちゅ…ふう♡ れる、れる、れるおく」

「ふふっ…そろそろ限界かなあ？」

「おちんちん、勝手にビクビクってしてるし♡」

「じゃあ、そろそろ力強く…シコシコってしてあげるね〜」

170

171

147

148

149

151

152

153

154

155

156

157

158

159

160

161

162

163

164

165

166

167

168

169

170

171

172

▼手コキ速度アップ

SE：手コキ音&水音 早い

173

174

175

176 ㊟接

「ふう…ふう…ふう…んふふ♡」

「れるれる、れるれる…れりゆれりゆんじゅちゅ！」

「じゅりゅりゅ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶりゅちゅっ…れるれるれる…」

「れるお…んじゅりゅ…れるれるれりゅりゅ…」

んちゅっ、れるれうれるれる…」

「んちゅう…れるれるれるれるれりゅうう…」

「ふう、ふう…出そう…出そうなのね？ん、いいよ…いいよ…」

「一番気持ちいい時に出しちゃって…」

「全部、全部、出していいからね♡」

184

▼耳舐め再開

186 ㊟接

「はあむ♡んじゅりゅりゅ、れるれるれる、れるれぶ…」

れるれる…れろりゅちゅ…」

「んっ、れる…ほら、出して出して出して…れるれるれる…」

「れるれる…だくせ♡」

「びゅっびゅっびゅっ♡」

191

▼あなた、射精

SE：射精音

193

▼ママ、手で精液を受けながら、嬉しそうに

「んんっ！ 出たあ♡」

「ふうふう…すっごい勢い♡ こんな力強く出せて…偉いね♡」

㊟近

197

198

199 ▼手に溜まった精液の臭いを嗅ぎつつ、飲み込む
200 「んっ…ふっ…ふう…ぐぐ…ぐきゅ…んっ…ぷはあ…」
201 「味も濃くて…最高♡」
202 「力強いお射精…かっこよかったよ♡」
203 「…んっ」
204 「あら、あの子そろそろ帰ってくるみたい」
205 「それじゃあお片付けして、待ちましようね」
206 「さっきも言ったけど、今日の事は…誰にも内緒だからね♡」
207 「そしたらまた…してあげるから♡」
208

END